取扱説明書

Sirius 2 User Manual

120 サイズ /140 サイズ共通 [取扱説明書 兼 保証書]



Contents

	ウィンケースについて	P.04
1.	安全上のご注意(必ずお守りください)	P.06
2.	各部の名称	P.08
3.	ナシノ 3.体田いただくために	
٥.	未永くご使用いただくために	P.09
4.	組み立てかた	P.10
5.	モニターアームを設置する場合	P.14
6.	故障かな?と思ったら	
Ο.		P.14
7.	保証について (保証書)	P.15
	※詳絶の事場に上り子生なく仕様が恋わることがおります。子林ごで強ください	

※諸般の事情により予告なく仕様が変わることがあります。予めご了承ください。



WINcase[®]

この度は Sirius 2 (デスク) をご購入いただき誠にありがとうございます。取扱説明書 (以下、本書)では、各部の調整方法や組み立てかた、保証内容などについて記載しております。本書は組み立て後もいつでも確認できるよう、大切に保管してください。

WINcase(ウィンケース)は、デスクワークをされる全ての方に優しいワークスペース環境をつくりだす アイテムを展開しているブランドです。

また、WINcase に関する最新情報を各 SNS にて発信しております。 あわせてご確認いただけると幸いです。

1. 安全上のご注意(必ずお守りください)

取扱説明書(本書)に書かれた注意事項は、あなたや周りの人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容となります。本書に記載されている内容をよくお読みになり、製品を正しくご理解の上ご使用ください。



この表示は、誤った使いかたをすると死亡または重傷を負う可能性が想 定される内容を示しています。

① 注意

この表示は、誤った使いかたをすると傷害を負う可能性や物的破損が想 定される内容を示しています。

① 警告

○製品の上に立ち上がったり、踏み台代わりに使用しないでください。

〇製品を破棄する場合は焼却を行わないでください。有毒ガスが発生するなどして周囲に危険が及ぶ原因となります。製品を廃棄する際には専門業者に依頼いただくか、お買い上げの販売店へご相談ください。

○小さなお子様がデスクで遊ばないようご注意ください。

○製品の隙間に指などを挟まないようにしてください。ケガの原因となるおそれがあります。

○ボルトやネジが緩んだ状態で製品を使用しないでください。思わぬケガや事故の原因となります。定期 的に確認を行い緩んでいる場合は締めてから使用してください。

○梱包材のビニール袋を頭にかぶったりしないでください。小さなお子様が遊ばないように十分にごご注 意ください。

① 注意

○組み立ての際は、取扱説明書(本書)に従って製品を正しく組み立ててから使用してください。

○健康に影響を及ぼす可能性が考えられますので、以下の内容を守って使用してください。

- ・本製品を購入された当初は化学物質の発散が多い場合があります。しばらくの間は室内の換気や 通風を十分に行って使用してください。
- ・本製品を使用される室内が著しく高温多湿(温度 28℃、相対湿度 50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

○直射日光にあたる場所で使用しないでください。褪色や変色、張地の品質劣化の原因となります。

○冷暖房器具の風が直接当たらない場所に設置してください。破損、変形の原因となる場合があります。

○製品のうえに、飲み物をこぼしたままにしたり、濡れ雑巾をそのまま放置しないでください。表面材の 剥がれ、変色、ひび割れ、そりの原因となります。必ず拭き取って下さい。

○製品のうえに、熱い湯のみや加熱した鍋などを直接置かないでください。表面材の剥がれ、変色、ひび 割れの原因となります。必ず鍋敷きなどを下に敷いてください。

○床に傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。

○脚が全て床面に着く状態で使用してください。

○本製品は屋内での使用を目的として設計されています。屋外では使用しないでください。

○製品の一部が破損・変形した状態で使用しないでください。内部の構造物によりケガをしたり、衣服を 損傷する原因となります。

○マットを敷くなどして必ず床面の保護を行ってから設置してください。

○製品の分解や改造を行わないでください。

○溶接外れやキャップ類が取れてしまった場合は、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店までご連絡ください。

○このデスクを他の人が使用する場合は本取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

○デスクを動かす時は、天板にのせている物をすべて取り除き、周囲に人や壊れやすいものがないか確認してください。

○アジャスターを接地させた状態で移動させないでください。床が傷ついたり、製品が破損する原因となります。

○本体を持ち上げてアジャスターを調整するときは、転倒しないよう注意してください。また、持ち上げ た本体をおろすときも、手や足を挟まないようご注意ください。

○すき間に指などを挟まないように注意してください。ケガの原因となります。

○お手入れ時に化学雑巾を使用する場合は、化学雑巾の注意書きに従ってください。

○汚れが付着した場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をかたく絞って拭いてください。拭いた後は、水 拭きしたあと、水分が残らないよう乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

○デスクを運動器具や乗り物、運搬用具として使用しないでください。また、ゲームなど遊びに使用しないでください。

○天板の上に立ち上がったり、腰掛けたりしないでください。転倒、転落によるけがの原因になります。

〇棚板や天板など、1か所に体重をかけないようにご注意ください。転倒するおそれがあります。

○乱暴な取扱いや、用途以外の使用はしないでください。

〇チェアとデスクが接触する状態で使用すると製品にキズがつく場合がございます。

〇火気に近づけたり、火気の近くで使用しないでください。やけどや火災の原因となります。

〇のせる物が、天板からはみ出ないようにしてください。ものが落下しけがをする恐れがあります。

○引き出し、トレーがある製品は、引き出した状態で、上から力をかけたり、重いものを載せたりしないでください。

○専用のオプションパーツ以外は取り付けないでください。

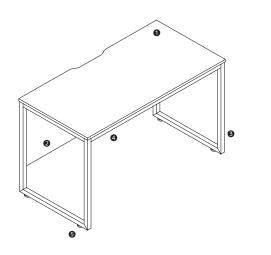
〇引き出し、トレーの開閉はゆっくり行ってください。

○使用していないボルト穴に指を入れないでください。特にお子様にご注意ください。

○定期的に、ボルトのゆるみが無いかを点検してください。ゆるみがある場合は締めてください。

2. 各部の名称

Sirius II(シリウス2)



- ❶ 天板
- ② 幕板
- ❸ 脚フレーム
- ₫ フレーム
- ⑦ アジャスター

3. 末永くご使用いただくために

適切なメンテナンスを行い使用してください。

こまめにメンテナンスしながらお使いいただくことで、製品がより長持ちします。 各部のメンテナンス方法は下記1~3をご確認ください。

■ご使用上の注意

○ 使用中にボルトやネジの緩みなどによって、ガタツキが生じた場合は必ず増し締めを行ってから製品を使用してください。ボルトやネジが緩んだまま使用を継続すると、製品の破損や思わぬ事故、ケガをするおそれがあります。

○ 本書はいつでも確認できるよう大切に保管してください。

1

天板のお手入れ

○日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きを行ってください。

○化学雑巾やアルコール系溶剤を使用すると変色したり目割れする場合があります。

○シンナー、ベンゼン、アセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。変色、変形の原因となります。

2

樹脂部と金属部のお手入れ

○日常のお手入れは乾いた柔らかい布でから拭きを行ってください。

○汚れが著しい場合は下記の手順で汚れを落としてください。

- 1. 薄めた中性洗剤を布につけ、固く絞って汚れを拭き取ってください。
- 2. 布を水につけ、固く絞って洗剤が残らないようしっかりと拭き取ってください。
- 3. 乾いた柔らかい布で、水分が残らないようしっかりと拭いてください。

※水に濡れたまま放置したり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤は使用しないでください。サビや変色の原因となります。

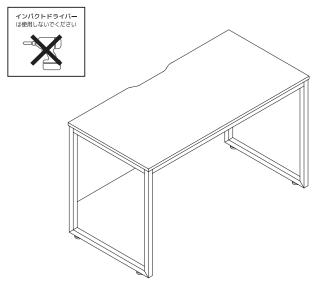
3

ボルトやネジ部分の確認

O1ヵ月に1度程度、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検を行ってください。ネジやボルトが緩んだままの状態で使用しないでください。変形や破損によるケガの原因となるおそれがあります。

部品一覧

- □ 製品には万全を期しておりますが、万が一パーツに不足などがありましたら直ちにご購入店舗までお問合せください。
- □ 組み立ての際は床面にキズが付かないよう、床面の保護をしてから作業を行ってください。
- □ 組み立ての際に、インパクトドライバーなどの電動工具は絶対に使用しないでください。破損の原因となります。



ネジA×8

天板× 1

ネジ B × 10

六角・マイナスレンチ×1 アジャスター×4





















(G)



フレーム×2







脚に幕板とフレームを取り付ける

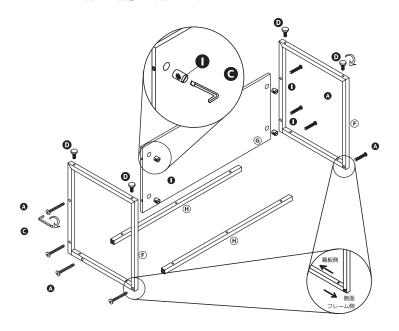
- 使用パーツ (F) 脚× 2、(G) 幕板× 1、(H) フレーム× 2
- 使用部品·工具 (A) ネジ A×8、(C) 六角・マイナスレンチ×1、(D) アジャスター×4、(I) カムロック×4

片脚ずつ、(1)(2)の手順を繰り返して組み立ててください。

- (1) 下図のように幕板にカムロックを差し込み、六角・マイナスレンチのマイナス部分でカムロックを押さえ、 脚側からネジ(A)を使用し取り付けを行ってください。
- ※ネジ(A)の取り付ける際、一度手でネジを回し仮留めをして下さい。
- (2)脚と側面フレームをネジ(A)を使用し取り付けを行ってください。
- ネジは全て「仮留め」の状態にしておき、手順(2)まで完了したら増し締めをして固定してください。
- 脚の取り付け向きに注意して組み立ててください。
- (3)脚にアジャスターを取り付けてください。

モニターアームを使用する場合

モニターアームの取り付けを行う場合、幕板の取り付け方法が異なります。 P.14「モニターアームを設置する場合」をご確認ください。



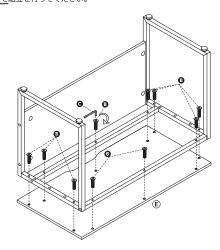
2

脚に天板を取り付ける

● 使用パーツ (E) 天板× 1

● 使用部品・工具 (B) ネジ B × 10、(C) 六角・マイナスレンチ×1本

(1) 天板を逆さに置き、①で組み立てた脚をネジ B で仮留めを行ってください。全てのネジが入ったことを確認の後、増し締めをして固定してください。 【ご注意】 天板の穴位置に注意して組立を行ってください。



(2) ①と②で仮留めしたネジを全体のバランスを見ながら、増し締めを行いしっかりと留めてください。 がたつきがないよう、アジャスターを調整したら完成です。



3

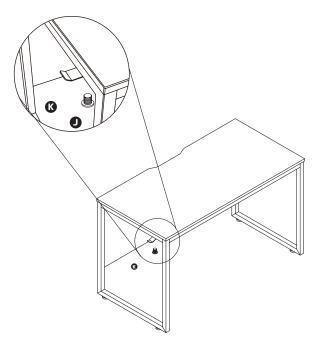
フックを取り付ける

● 使用パーツ (K) フック

● 使用部品·工具 (J) ネジ J×1

(1) フック (K) を取り付ける場合は側面の脚にある 3 点のネジ穴の好みの位置にネジ(J)を使用して取り付けを行ってください。

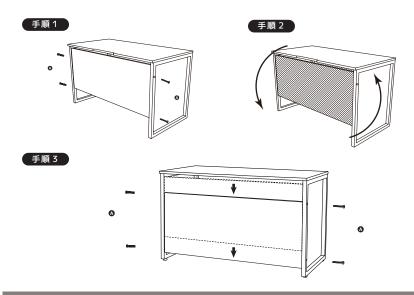
※フックの取り付け位置は左右どちらとも取り付け出来ます。



5. モニターアームを設置する場合

幕板の高さを調整してモニターアームを取り付ける

お手持ちのモニターアームを取り付ける場合、幕板の取り付け位置を調整することで設置が可能です。 ①幕板側面のネジ(A)を外し、②幕板を図のように回転させて、③再度ネジで固定してください。



6. 故障かな?と思ったら

製品には万全を期しておりますが、万が一ご使用中に不具合箇所が発生しましたら、以下の処置を行ってください。 以下の処置で症状が改善しない場合は、お買い上げいただいた販売店へご相談ください。

こんな症状が出たときは	このように対処してください。
■ 本体がぐらついている。	・脚先のアジャスターを調整して、水平にしてください。・ボルトが緩んでいる可能性がございますので、締め直しをおこなってください。

※上記の調整をおこなっても改善が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

■ 製品に関するお問合せ、ご相談

製品には万全を期しておりますが、万が一不具合や部品が不足していた場合はお手数ですがご購入いただいた店舗までご連絡ください。

■ 輸入販売元

旦家閏瑟

〒 831-0033 福岡県大川市幡保 201-1 電話 (代表) 0944-88-3515 一般社団法人 日本オフィス家具協会 *JOIFA* 802

7. 保証について

○本取扱説明書(以下本書)は記載内容に基づいて、保証期間内に不具合の発生した物に対し無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理・パーツ購入についてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店までご相談ください。

〇保証期間内に無料修理を受けられる際には、「本書」と「ご購入明細書」の両方が必要となります。お買い上げ日と販売店 を確認の上、本書とともに大切に保管してください。

* ご購入明細書=製品をご購入いただいた際にお客様にお渡しする「納品書」のことです。必ず「製品明細」と「販売店名」「ご購入日、もしくは納品日」が明記されたものをご用意ください。

○天災などの不可抗力やお客様のお取扱い時不注意、不当な修理・改造による故障、破損に対する補償はお受けできません。

■ 保証期間について

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) のガイドラインに準拠し、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。当社は社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) の「オフィス家具 PL 対応ガイドライン」に準拠した安全な商品の提供を行っています。この製品の保証期間は特別な定めのある製品以外、JOIFA の顧客対応ガイドラインに基づき、通常の状態でご使用された場合の種別毎にお客様がご購入された日から、1年・2年・3年としております。

		不具合箇所・現象の例	保証期間
	外装・表面仕上	塗装及び樹脂部分の変色・褪色、レザークロスの摩耗	1年
	機構部・可動部	引き出し、スライド機構、扉の開閉・錠前・昇降機構の故障	2年
	構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

※保証期間中の製品の不具合につきましては、製品または部品の交換にうて対応させていただきます。

※保証期間経過後の修理は有料にて承ります。保証期間経過後の点検・修理責任は製品を所有されている方が有します。

※保証期間内でも、次の内容に当てはまる場合は有料となりますのでご注意ください。

・火災、天災による損傷の場合

・使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合

※保証は通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

※定められた保証期間は、一般的なオフィスにおいて通常の執務状態(1日8時間程度)で使用いただく場合を想定して定められています。24 時間年中無休での業務や、これに準する過酷な使用をされる場所(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・テレビ局・学生寮・病院など)での保証期間ではございません。予めご了承ください。

